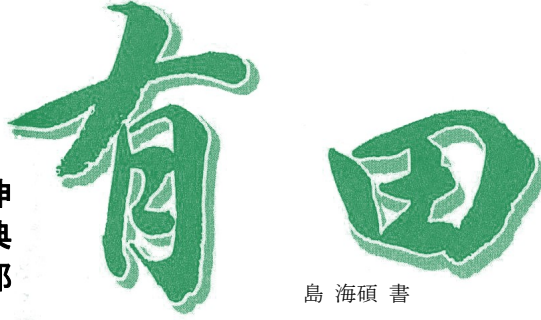


No. 3091

2024-2025年度

会 長 中村 吉伸
幹 事 菅原 佳典
ｸﾞﾗﾌ 広報小委員長 川口健太郎



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日のプログラム

- 令和6年10月24日 第3092回
- ・米山奨学生卓話：ル・ホアン ダオ さん
「青春の出会い」
 - ・ソング：「我等の生業」

前回の報告（第3091回例会）

開催日 令和6年10月10日(木)

点 鐘 [中村会長]

ニコニコ箱の報告 [井上SAA]

中村君：IDM各リーダー様、ご発表よろしくお願いたします。阪神ファンの皆様、東京ドームでお待ちしております。

菅原君：本日IDM発表、木本会員、北畑会員代わって福田一由会員よろしくお願い致します。

成川(守)君：中村先生、救急医療功労者知事表彰おめでとうございます！！

石垣君：前期IDM発表よろしくお願いたします。

岩橋君：前期IDM発表御苦労さbです。

上野山(捷)君：前期IDM発表の皆様ごころうさんです。

應地君：文部科学大臣表彰を受賞することとなりました。授賞式がロータリーの理事会と重なり、どちらを優先するか悩んでいます。中元先生、立派な胡蝶蘭をありがとうございました。

宮井君：IDMの発表よろしくお願い致します。

松村君：宅建協会の打ち合わせがあるので早退します。

中元君：本日の前期IDMの発表よろしくお願いたします。

川口君：本日の前期IDMの発表、木本リーダー、福田サブリーダー宜しくお願い致します。

木本君：本日、IDM発表をします。宜しくお願い致します。

児嶋君：前期IDM発表よろしくお願いたします。

福原君：前期IDM発表よろしくお願いたします。

嶋田君：IDMの発表よろしくお願いたします。

福田君：10月2日・3日と前期IDMの活動お疲れさまでした。

井上君：IDMの発表、各リーダーのみなさんよろしくお願

2024-2025年度クラブ方針

「みんなの力を結集し、
未来に繋がる活動を」



次回のお知らせ

- 令和6年10月31日 第3093回
- ・外部卓話(夜間例会)：石垣博之氏(石垣歯科医院)
「しっかり噛んでますか」
 - ・ソング：「四つのテスト」

いします。

出席報告

[例会運営小委員会 上野山(捷)委員]

本日の出席者19名/25名
(うち出席規定免除者7名/8名)

会長の時間 [中村会長]

当クラブ細則第3条第1節により12月12日に理事・役員を選出すべき年次総会を開催することをお知らせいたします。議長たる役員(会長)は年次総会の1か月前に会員に対し、次々年度会長、直前会長、副会長、幹事、会計、および5名以内の理事を指名することを求めなければならないとされています。1か月早いですが休会も2回ございますので、余裕をもって宣言させていただきます。会長は会長経験者を指名委員会委員に任命し、会長と会長経験者で指名委員会を構成します。指名委員会の委員長は原則直前会長となっておりますので、川口君に委員長を、会長経験者の皆様には指名委員会委員をお願い致します。



10月2日、3日に「ロータリーの良いところ」や「夜間例会」をテーマでIDMを開催させていただきました。2日間とも沢山のご意見を頂戴し、誠にありがとうございました。IDMとは「Informal Discussion Meeting」の略で、以前は家庭集会、炉辺会議などと言われたことがあります。ロータリーの様々な問題、課題、将来の展望などに対し、グループを組んで話し合います。以前はそのグループのリーダーの御自宅でミーティングを開催しておりましたが、有田ロータリークラブでは奥様方から大反対の声が出たようで現在は橘家がIDMの場となっております。IDMは前期、後期2回開催されまして、前期はその時の会長が情報研修委員会と相談してテーマを出し、後期は会長エレクトが前段で申

した流れで行います。今年度であれば木本君が自分の年度の為になるようなテーマを出して議論します。テーマは今回と同様にあらかじめ案内がありますので、ある程度考えといていただければ、会議もスムーズに進行すると思います。

幹事報告 [菅原幹事]

- 1.2640地区より
- ・地区大会並びに地区記念パーティーの案内
有田RCより10名参加 で回答
- ・ロータリー徽章について
新徽章の使用についてのお願い
- 2.クールビズ



10月17日で終了10月24日例会よりジャケット&ネクタイ着用

【回覧】

ロータリー徽章の歴史

【掲示/閲覧】

- ・各クラブ例会変更
- ・議事録

ロータリー友誌の紹介

[クラブ広報小委員会 上野山(捷)委員]

【横組】

P5 RI会長メッセージ
世界中のロータリーの会員の皆さん、ぜひ新しい仲間、新会員を引き続き求めて、共にポリオ根絶に向けて取り組みましょう。



P7-P15 地域社会の経済発展月間の特集で 名士の足跡とロータリークラブの掲載があり

①米山梅吉と長泉②渋沢栄一と深谷③福澤諭吉と中津「常識関門」の3人を巡る考察を含め、一度訪ねてみたい思いがしましたし勉強にもなりました。

P18-21 よねやまにもっと親しもう!

上海・モンゴル・ベトナム・台湾の学友会を紹介しています。

P22-31 ガルガリーへの誘い

2025年6月の国際大会とその後のカルガリースタンピードのイベントとすばらしい景色がありますのでお越し下さいとのこと。

【縦組】

P4-8 風災の地で生きる

先ず自分のこと、自分が元気になって幸せになることが大切であることと述べられています。

P9-12 この人訪ねて

本名孝至さんのことが書かれています。

P18 人生100年時代の家

家は「ついのすみか」となるよう新築の段階で先を見据えて建てる必要がありますとのこと。

P19 卓話の泉

口臭とは何か考える必要があります。

前期IDMの発表

2024-2025年度 前期IDMテーマ

テーマ1

「ロータリーの良いところを言い合ひましょう」

「有田ロータリークラブの良いところを

言い合ひましょう」

テーマ2

「試験的に定期的な夜間例会を導入」

【第1班】



リーダー

木本 隆昭 君

日時:10月2日(水)18:30~19:40

場所:橘家

出席者:木本隆昭(リーダー)、橋爪誠治君(サブリーダー)、川口健太郎君(情報研修委員)、菅原佳典君(幹事)成川守彦君、石垣洋介君、橋爪正芳君、松村秀一君、上野山栄作君、手島政嘉君 以上10名

開催にあたり、情報研修委員の川口直前会長より趣旨説明がありました。今回は、クラブへの思いの共有や前年度に引き続き夜間例会の導入について意見を述べてほしいとの事でした。

IDMの意味は、今更ながらですがインフォーマル ディスカッション ミーティングの略で、少人数が集まり世代を問わず自由討論のできる会です。結論はだしません。自由に率直な意見を言い合う場にして下さい。又、IDMは昔行われていた「家庭集會」が元になっていると言われました。その時出席者の方から、かつては有田RCでも家庭集會が行われ、各家庭に何名かの会員と家族が集い団らんを楽しんでいたとのことがありました。

【テーマ1】

- ・皆で飯を食う
- ・距離感が近く感じる
- ・忙しいお昼に集まれる技量を持つ
- ・時間を創る
- ・紛争問題、貧困、健康 世界の問題に間接的に貢献できる
- ・ロータリアンの自覚を高めたい
- ・ロータリーはリーダー育成の良い場だと思います。
- ・国際的ネットワークを活用して世界で良いことができる場でもある
- ・有田ロータリークラブは会員同士が公平な立場で意見が言い合える

- ・ご家族とも仲良く出来て魅力的です
- ・プログラムが豊富
- ・間口が広い リーダーシップを学べる
- ・奉仕しながら学べる、会社にも良い影響がでる
- ・例会の設営は会員が自発的に行動している
- ・人的交流で勉強になる
- ・国際大会はととも魅力的である（海外旅行にいける）
- ・世界のロータリーの多様な価値観が知れる
- ・委員会を開く重要性を知る
- ・交換学生の受入れで、成川先生の対応は会員同士の親睦を深くさせてくれた
- ・「四つのテスト」の大切さ
- ・有田ロータリークラブに派閥がないことが良い
- ・職業奉仕がお蔵入りで残念
- ・ガバナーもさせて頂き、次期ガバナーを有田ロータリークラブで輩出出来る土壌がある
- ・家庭集会を行い、会員の家庭を回り家族付き合いが始まり、絆を強めた
- ・交換学生の事業からロータリアン同士の気持ちが一つになったような気がした
- ・思いやりのある気持ちがあるクラブだし、続けてほしい
- ・会員が少なくなって、活動も減って寂しい
- ・互いの気持ちが一つになれる
- ・何でもできる！
- ・昔は、趣味の人を呼んで楽しみを創ったよ！
- ・趣味などで会員さんを誘う場を作る
- ・昔は、カラオケ部会など色々と部会を作ったよ！
- ・RIがしっかりしているので、クラブに自由があり、献身的な考えがある
- ・同じロータリアンが世界で活動している
- ・皆で協力し合っている
- ・フォローする気持ちを持っている会員が多い
- ・阿吽の呼吸がある
- ・家族みたいである
- ・3年前に入会しましたが、新参ものでもよくしてくれるアットホームな空間が良いと思います
- ・忙しい中でも、会運営していてすごいと思っています
- ・有田市の活躍されるリーダーにあえてよかった
- ・米山に出向した。日本独自の運営がすごい
- ・過去に日本が大東亜戦争で近隣諸国に迷惑をかけた。日本の心を示す事業である事を知った
- ・日本ロータリーの米山事業はととも良いと思います
- ・全ての行動に善意があり、単なる社交クラブではない
- ・職業奉仕の理念は消えてほしくない
- ・崇高な理念を持っている
- ・様式美を大切にすることが肝心である

【テーマ2】

- ・出席率は上がるかどうかはわからない
- ・会員増強につながるかもしれない
- ・設営の負担を軽減する必要がある
- ・商工会議所は9時ぐらいまでは夜も使える
- ・2か月に一回が良いと思う
- ・会員増強の案の一つになる
- ・試験的にしたほうが良いと思います

- ・高齢の会員の方に負担にならないように配慮して、今後のクラブ運営を模索してほしい
- ・お昼開催することの大切さがあり、時間をつくる練習
- ・新入会員候補を呼べる機会となる
- ・東南ロータリーの例会は月4回の内、半々で昼と夜行っている。会も充実している。メーキャップに行ってきます
- ・開始時間の設定をよく考える必要がある
- ・有田2000も夜間例会だけど会員増強は出来ていない様子
- ・年数回なら賛成です
- ・夜間例会は良いと思う
- ・やりたいことを創ったらいいと思う
- ・濃密の人間関係が大事で親睦の場を作る
- ・会員が少ないので試験的に導入は賛成
- ・夜間例会後、お酒の場が親睦を深める機会となる
- ・情報交換ができる 良い面があるかもしれない
- ・珈琲一杯でも親睦をふかめられるのではないかと
- ・意見を言い合える場をつくる

【第2班】



サブリーダー
福田 一由 君

日時:10月3日(木)18:30~19:40

出席者:北畑貴行(リーダー)、福田一由(サブリーダー)、井上修平(情報研修委員)、中村吉伸(会長)、中元耕一郎、宮井清明、福原陽司、上野山捷身、成川雅史、嶋田恵、佐原宏(敬称略)計11名

【テーマ1】

- ◎出会い
 - ・自分の職種の業界だけでなく、様々な業界の人と知り合える
 - ・数え切れない程の素晴らしい出会いがある
- ◎親しみ
 - ・メンバー間の年の差を感じることなく話ができる
 - ・派閥のようなものがなく仲が良い
 - ・和気あいあいとしておりファミリーのようである
 - ・有田ロータリークラブはつながりが強く、和気あいあいとしている
 - ・普段の業務上で会うより、ロータリークラブで会う方が親しみがあって話をしやすい
 - ・ロータリークラブで定期的に会うことで早く打ち解けることができた
 - ・出席がなかなかできなくても温かい言葉を掛けてもらえる
 - ・出張先や外出先でもロータリークラブのバッジをしていたら、ロータリークラブのことを知っている人から声を掛

- けられた経験がある
- 仕事上でお客様にロータリークラブに入会していることを話すと、ロータリークラブに入っていることに興味を持ってもらえることがあり、うれしい
- ◎知識吸収・勉強
 - 様々の職種の人の卓話を聞くことができるので勉強できる
 - 普段では聞けないような卓話を聞くことができ、知識を得られるのがメリット
 - メンバーの年齢層が幅広く、業種も違うため、広い世界を見せてもらえる。
 - 色々な人の話を聞くことで勉強になる
 - 刺激を受け知識を得られる
- ◎経験
 - ミャンマーでの寄付事業や「さくらんぼ支援事業」等、奉仕活動に参加できた
 - 市役所や中学校での奉仕活動は良い経験となった
 - ロータリークラブの資料作り等でパソコンの勉強にもなった
 - ロータリークラブでの経験により人前で話すのが苦にならなくなった
- ◎その他
 - 有田ロータリークラブは時間厳守等統制が取れており、例会がしっかりしている
 - 大きなしほりもなく気楽に出席できるのでリフレッシュになる
 - のんびりさせてもらっているが、今後は心を入れ替える

【テーマ2】

- ◎前向きなご意見
 - 今までも夜間例会は議題に上がっては実現できていないので、試してみてもいいのでは
 - 月に1回か2か月に1回やってみてはどうか
 - 開催するとしたら、例えば第3木曜日にするなど決めてもらえればありがたい
 - 会員の勧誘をしても、昼は仕事を抜けれないとの声も多い。会員が減少している中で新会員獲得のためにも夜間例会は重要だと思う
 - 個人的には仕事との兼ね合いもあり、夜間例会の方が出席しやすい
 - 個人的には仕事の都合でお昼の参加が難しい時もあるので、最終週の木曜日ならうれしい
 - 個人的には日中は業務多忙になっており、ロータリアンとして例会に出席するためにも夜間例会が多い方がありがたい
- ◎慎重なご意見
 - 時間をつくりながらお昼の例会に出席することに意味があるのではないか
 - 12時30分から例会が始まるのが生活の一部になっている。例会がない時の方が何か変な感じがする。
 - 昔は年間約50回の例会があった。今は40回もない。昔の人は必死で12時30分に間に合うように行っていた。今の人が行けないはずがない。
 - 日中くたくたになるまで働いて、夜間例会に新たな気持ちで参加するのは難しいと思う

- ・個人的には他の会の会合等もあるので夜間例会の方が出席率が下がる
- ◎実務的なご意見
 - ・定期的に開催しようとするれば定款の変更が必要である
 - ・もし夜間例会を導入するなら、半年前から会長・幹事・委員らで構成する導入委員会の立ち上げが必要だと思います

閉会・点鐘

〔中村会長〕



日程	11月の例会プログラム
11/7(木)	新入会員卓話 福田 一由 君
11/14(木)	外部卓話 加藤 正哉 先生 (有田市立病院 管理者) 「病院のBCPについて」
11/21(木)	休会
11/28(木)	会員卓話 中元 耕一郎 君 「ロータリー財団」

